

栗原市地震防災マップ

揺れやすさマップ 花山地区

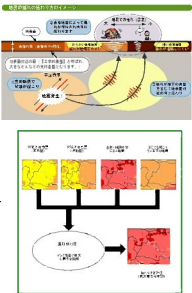
どこでも起こりうる直下の地震の場合

○この揺れやすさマップは、どこでも起こりうる直下の地震(マグニチュード6.9)を想定した場合の震度分布を、100メートルメッシュ毎に表示しています。
 ○マグニチュード6.9のクラスの地震の場合、いつ、どこで起こるかわからないのが実情です。そのため、防災上の可能性として、県内全域にマグニチュード6.9の地震を想定しました。全域が同時にこの震度になることを表現しているものではありません。

■マップの作成手法

このマップの作成にあたっては、おおよそ次のような手順で、震度(揺れの大きさ)を予測しています。

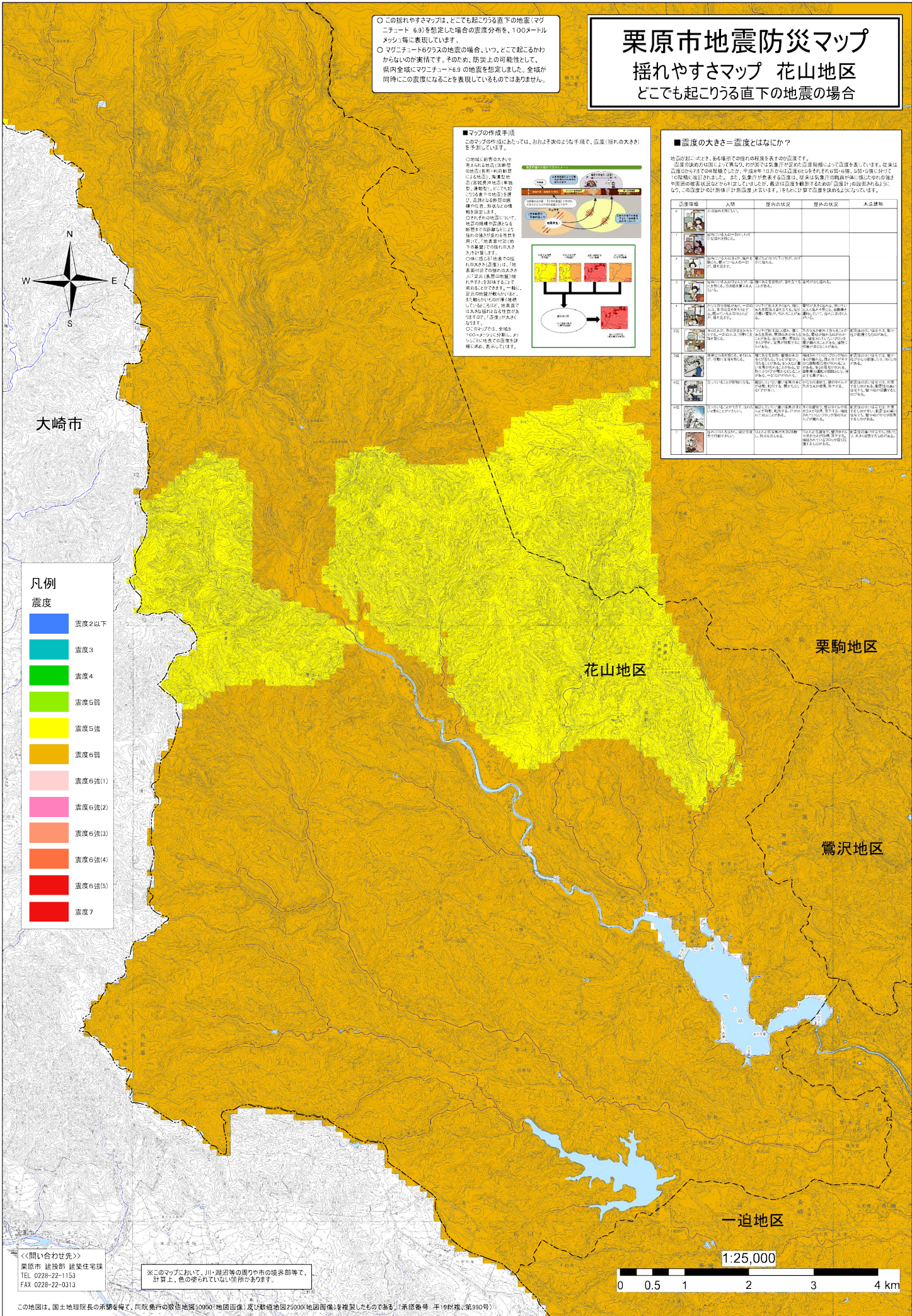
- 地域(市界のあたり)から離れた地域(花山地区)の震度(揺れやすさ)を把握する。地震発生時(震源から)の震度(揺れやすさ)を把握する。震源から離れた地域(花山地区)の震度(揺れやすさ)を把握する。震源から離れた地域(花山地区)の震度(揺れやすさ)を把握する。
- 地形(高低差)による揺れやすさの違いを考慮する。地形(高低差)による揺れやすさの違いを考慮する。地形(高低差)による揺れやすさの違いを考慮する。
- 地質(地層)による揺れやすさの違いを考慮する。地質(地層)による揺れやすさの違いを考慮する。地質(地層)による揺れやすさの違いを考慮する。
- 地質(地層)による揺れやすさの違いを考慮する。地質(地層)による揺れやすさの違いを考慮する。地質(地層)による揺れやすさの違いを考慮する。



■震度の大きさ＝震度とはなにか？

地震の揺れやすさ、ある場所での揺れの程度を表すのが震度です。震度の決め方は国によって異なり、外国では地震計が正確に震度を測ることで震度を表しています。従来は地震計が測る震度(震度計)と、人の感覚による震度(人的震度)との間にずれがありました。従来は地震計の震度(人的震度)と、人の感覚による震度(人的震度)との間にずれがありました。従来は地震計の震度(人的震度)と、人の感覚による震度(人的震度)との間にずれがありました。

震度	人的震度	震度の状況	震度の状況	木造建物
1	1	ほとんど感ぜず	ほとんど感ぜず	
2	2	ほとんど感ぜず	ほとんど感ぜず	
3	3	ほとんど感ぜず	ほとんど感ぜず	
4	4	ほとんど感ぜず	ほとんど感ぜず	
5	5	ほとんど感ぜず	ほとんど感ぜず	
6	6	ほとんど感ぜず	ほとんど感ぜず	
7	7	ほとんど感ぜず	ほとんど感ぜず	



大崎市

凡例 震度

■	震度2以下
■	震度3
■	震度4
■	震度5弱
■	震度5強
■	震度6弱
■	震度6強(1)
■	震度6強(2)
■	震度6強(3)
■	震度6強(4)
■	震度6強(5)
■	震度7

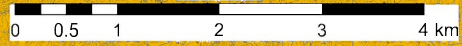
栗駒地区

花山地区

鶯沢地区

一迫地区

1:25,000



<<問い合わせ先>>
 栗原市 建設部 建築住宅課
 TEL 0228-22-1153
 FAX 0228-22-0313

※このマップにおいて、川・湖沼等の周りや市の境界部等て、計算上、色の変わっていない箇所があります。

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図5000(地図画像)及び数値地図2500(地図画像)を複製したものである。(承認番号:平16抄第399号)